

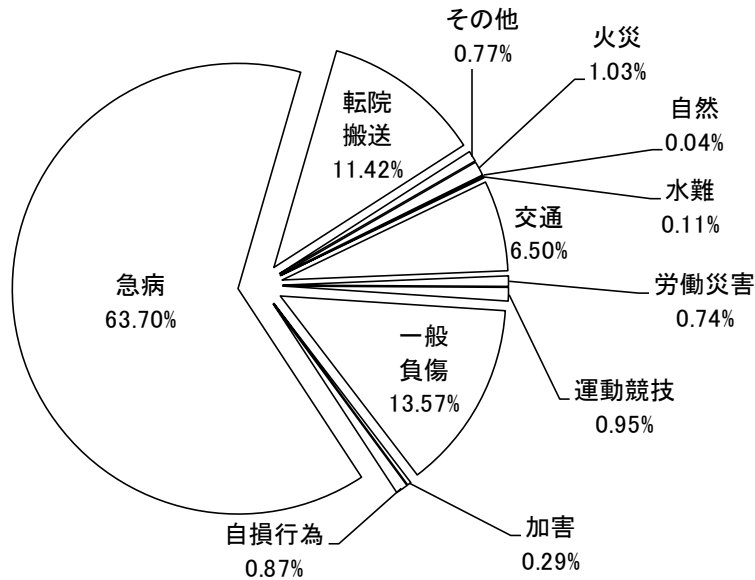
II 救急概況

(平成31年1月～令和元年12月)

1 救急出動件数、救急搬送状況

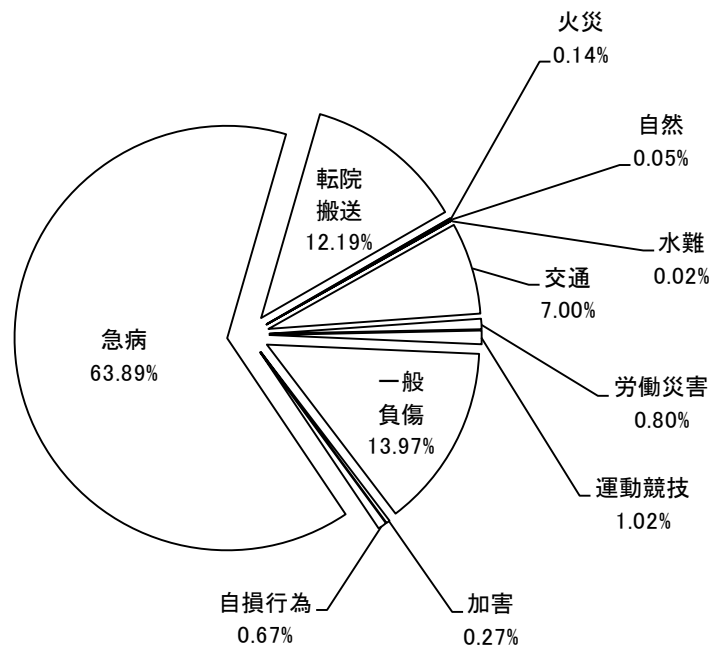
救急出動件数は11,624件で、前年比78件(0.7%)の減少となりました。救急搬送人員は10,806人で、前年比182人(1.7%)の減少となりました。(図II-1、II-2、II-3参照)

図II-1 事故種別救急出動状況



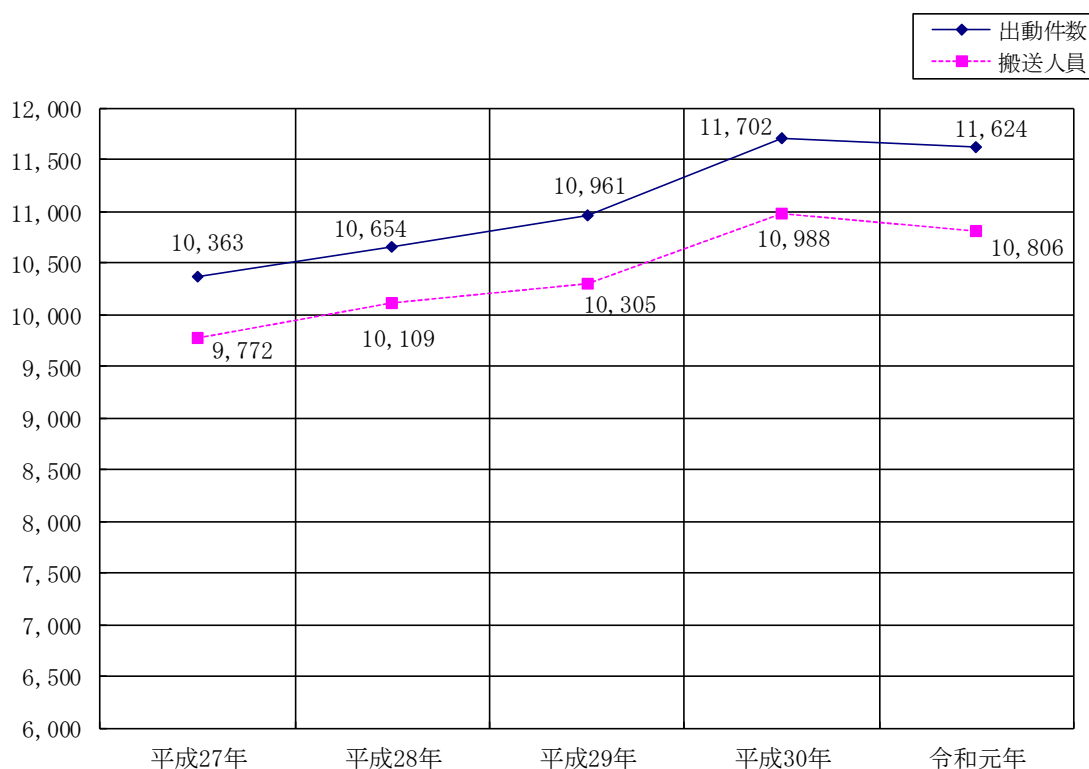
事故種別	火災	自然	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
出動件数	120	5	13	755	86	111	1,577	34	101	7,405	1,327	90	11,624

図II-2 事故種別救急搬送状況



事故種別	火災	自然	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
搬送人員	15	5	2	756	86	110	1,510	29	72	6,904	1,317	0	10,806

図Ⅱ－３ 過去５年間の救急推移

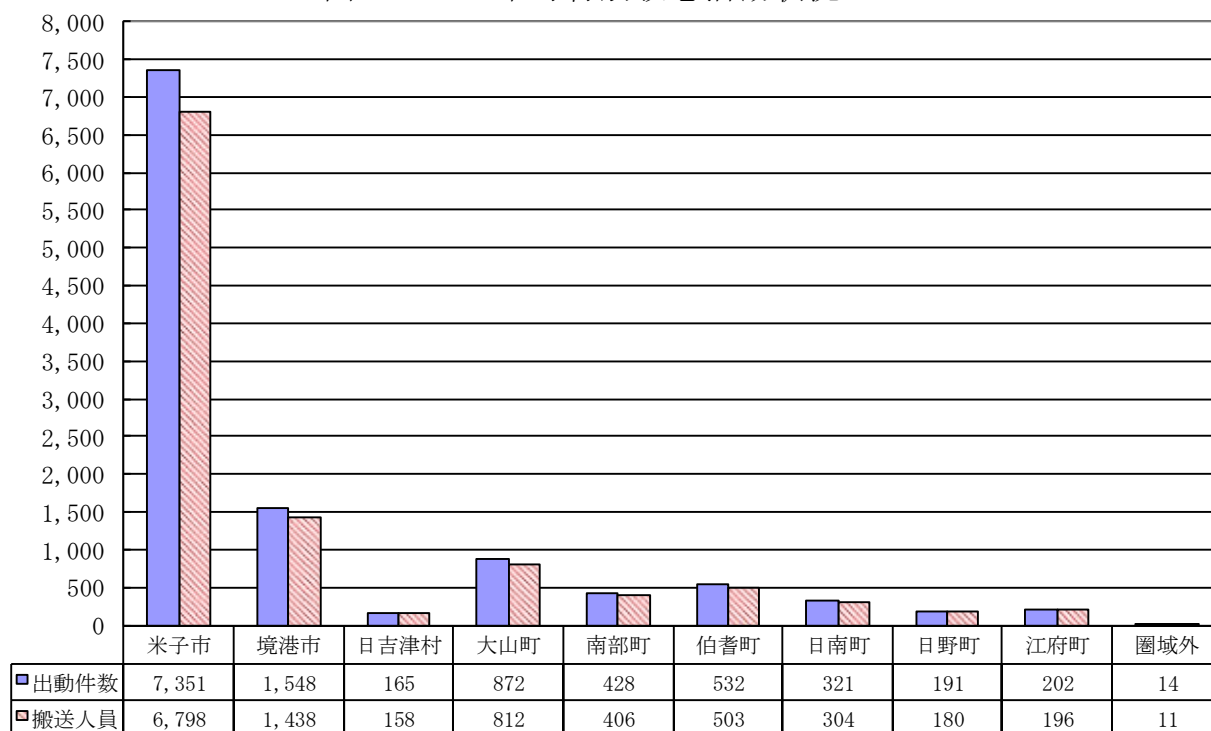


2 市町村別救急活動状況

救急活動状況を市町村別で見ると、救急出動件数が増加したのは、米子市（前年比19件の増加）及び伯耆町（前年比28件の増加）となりました。その他の市町村は僅かながら救急出動件数の減少が認められました。

（図Ⅱ－４参照）

図Ⅱ－４ 市町村別救急活動状況

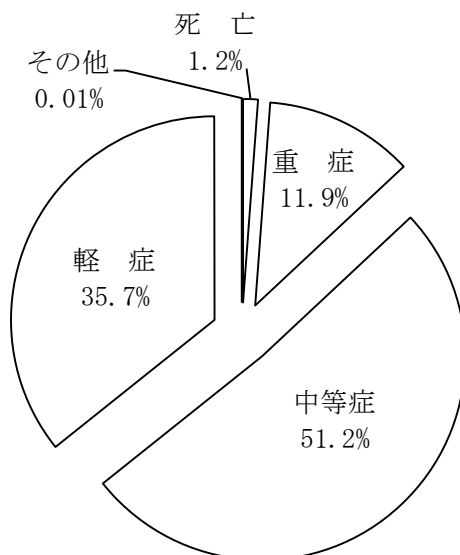


3 傷病程度別搬送状況

救急搬送人員を傷病程度別で見ると、中等症が5,536人(51.2%)と最も多く、次いで軽症が3,859人(35.7%)となりました。

(図Ⅱ-5参照)

図Ⅱ-5 傷病程度別搬送状況



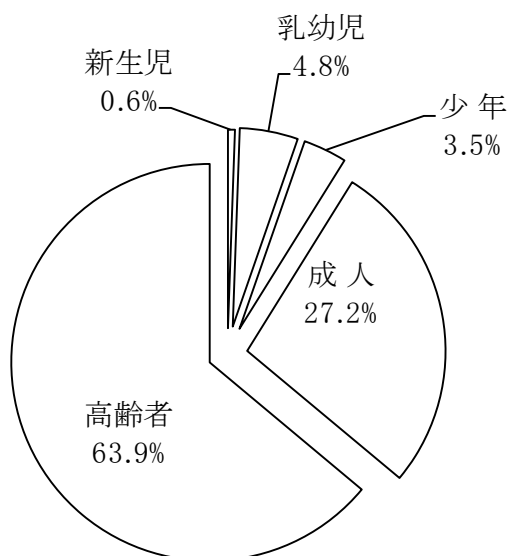
程 度	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
搬送人員	127	1,283	5,536	3,859	1	10,806

4 年齢別搬送状況

救急搬送人員を年齢別で見ると、65歳以上の高齢者が6,908人(63.9%)と最も多くなりました。

(図Ⅱ-6参照)

図Ⅱ-6 年齢別搬送状況

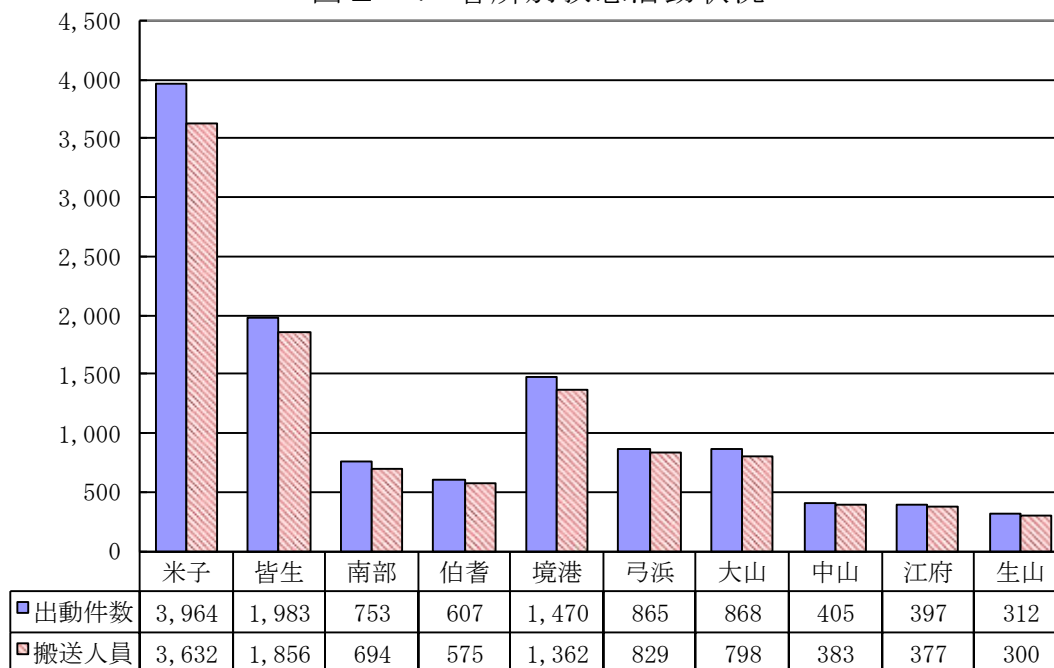


年齢別	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合 計
	生後28日未満	生後28日以上 ～満7歳未満	満7歳以上 ～満18歳未満	満18歳以上 ～満65歳未満	満65歳以上	
搬送人員	61	515	383	2,939	6,908	10,806

5 署所別救急活動状況

救急活動状況を署所別で見ると、米子消防署の出動件数及び搬送人員がそれぞれ3,964件(34.1%)、3,632人(33.6%)と最も多くなりました。(図Ⅱ-7参照)

図Ⅱ-7 署所別救急活動状況

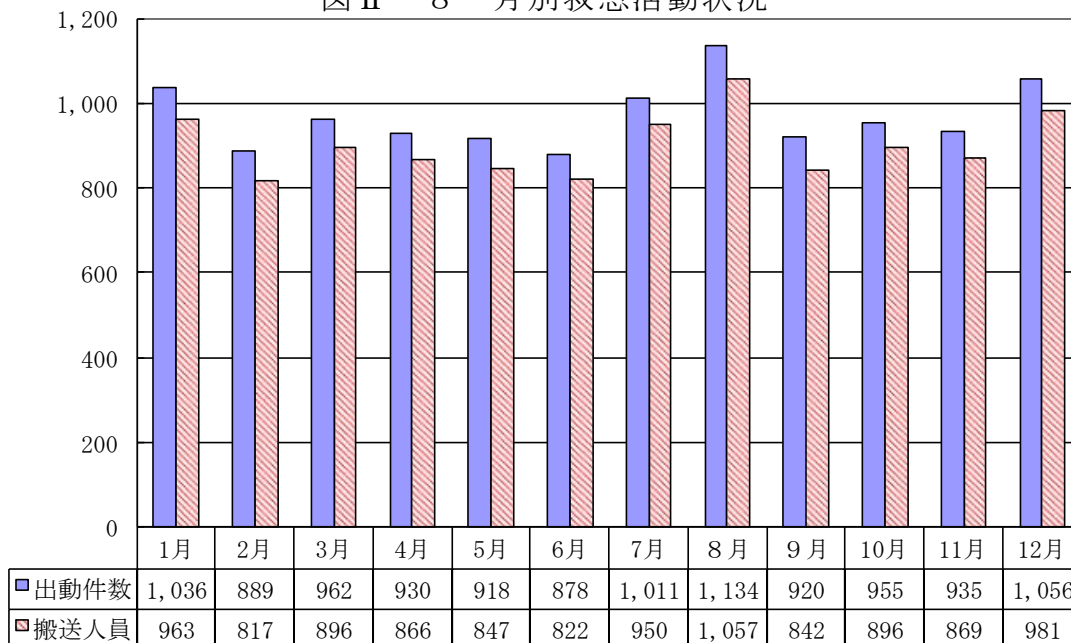


6 月別救急活動状況

救急出動件数を月別で見ると、8月が1,134件(9.8%)と最も多く、次いで12月の1,056件(9.1%)、1月1,036件(8.9%)、7月1,011件(8.7%)となりました。

救急搬送人員を月別で見ると、8月が1,057人(9.8%)と最も多く、次いで12月の981人(9.1%)、1月963人(8.9%)、7月950人(8.8%)となりました。(図Ⅱ-8参照)

図Ⅱ-8 月別救急活動状況

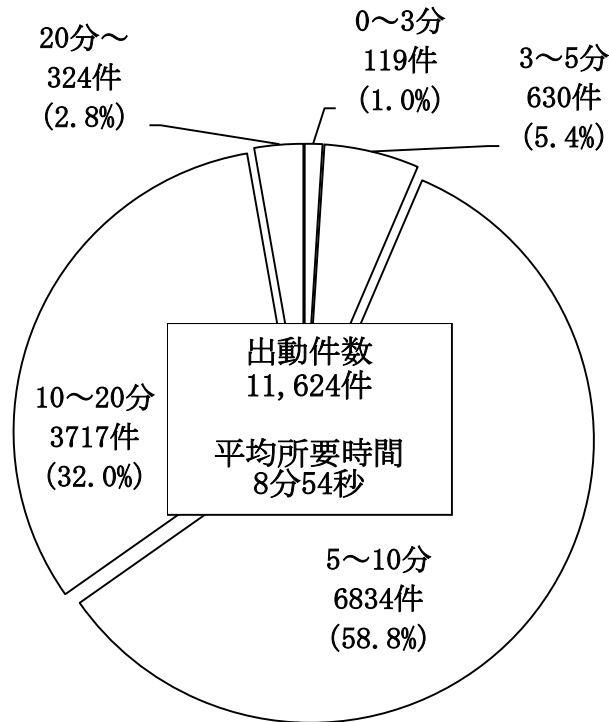


7 現場到着所要時間、収容所要時間

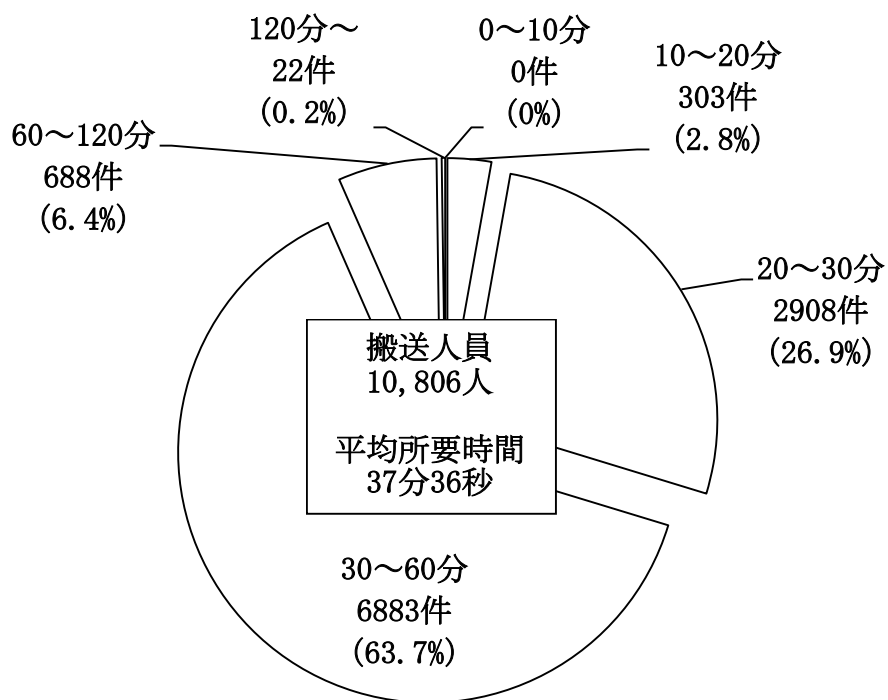
平均現場到着所要時間は8分54秒で前年比44秒の増加となり、平均収容所要時間は37分36秒で前年比15秒の増加となりました。

(図Ⅱ-9、Ⅱ-10参照)

図Ⅱ-9 現場到着所要時間



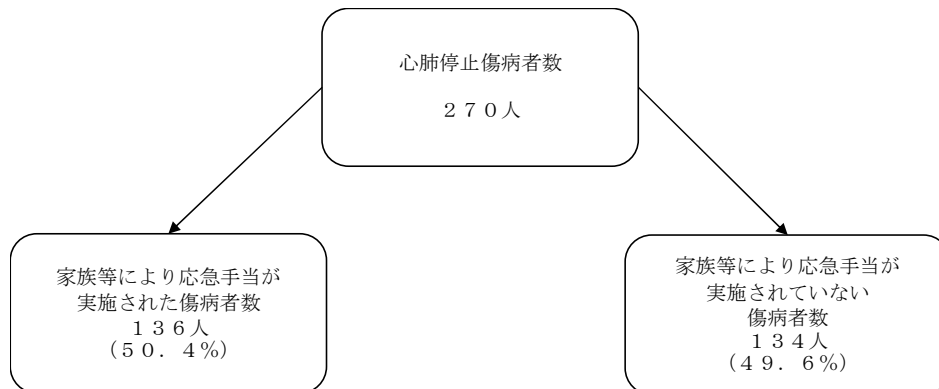
図Ⅱ-10 収容所要時間



8 応急手当実施状況

心肺停止傷病者 270 人のうち、家族等により応急手当を受けた人は、136 人（50.4%）となりました。（図Ⅱ－11 参照）

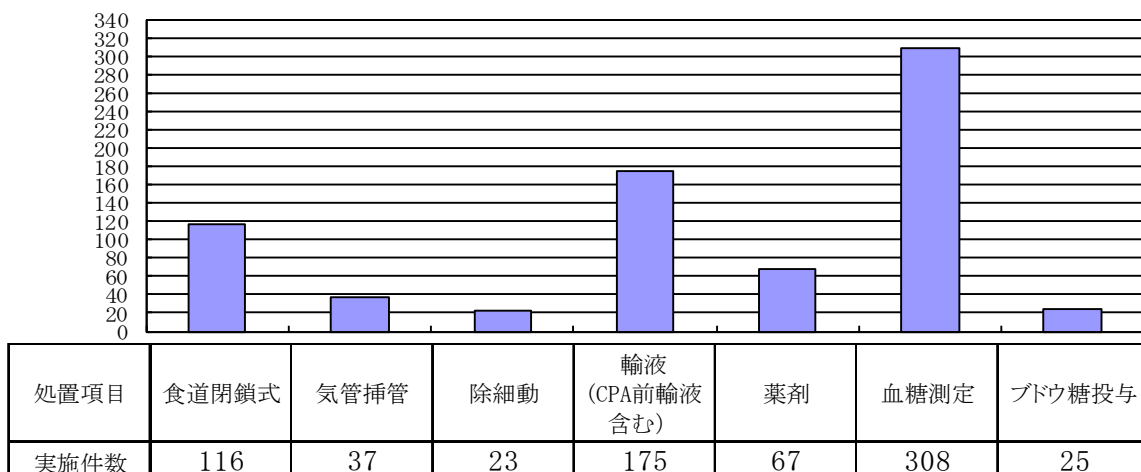
図Ⅱ－11 応急手当実施状況



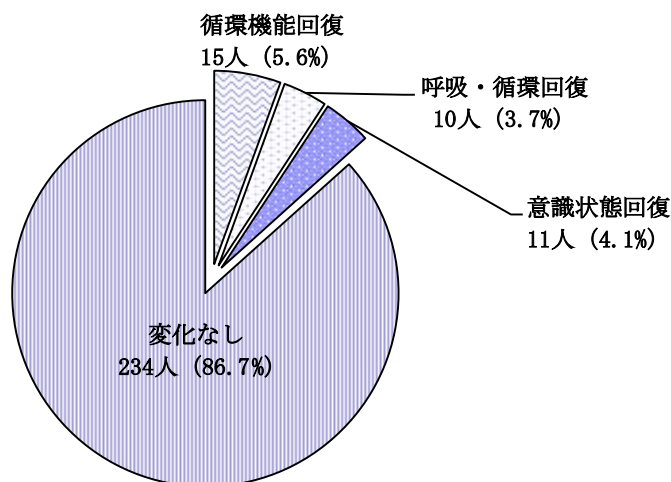
9 高度救命処置状況

心肺停止傷病者 270 人のうち救急救命士の高度救命処置により、36 人が回復されました。（図Ⅱ－12、Ⅱ－13 参照）

図Ⅱ－12 高度救命処置件数



図Ⅱ－13 医師引き継ぎ時の状況

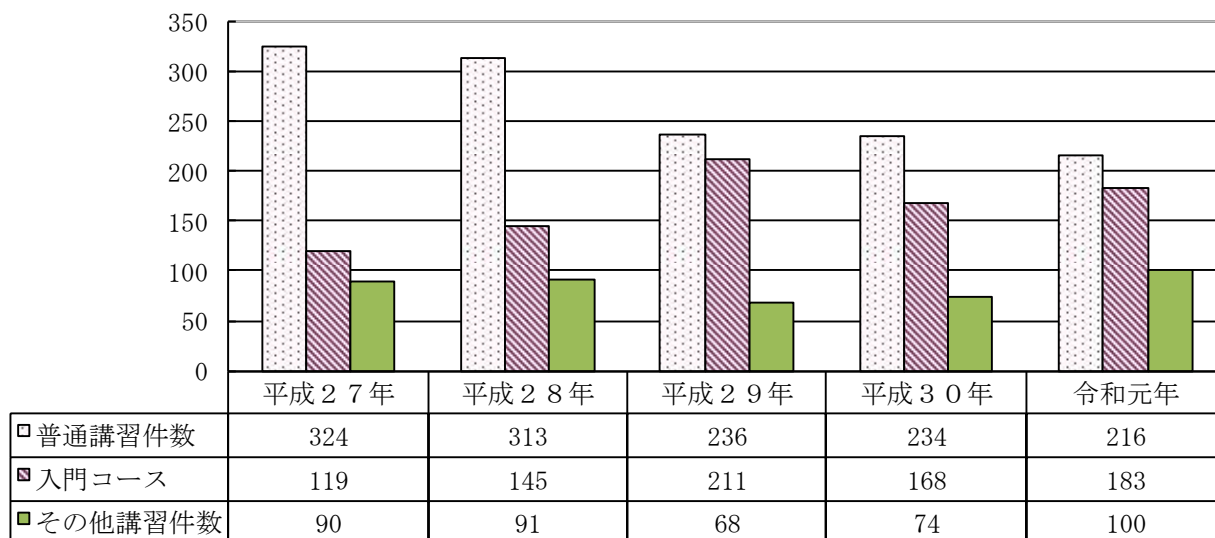


10 救急講習件数の推移

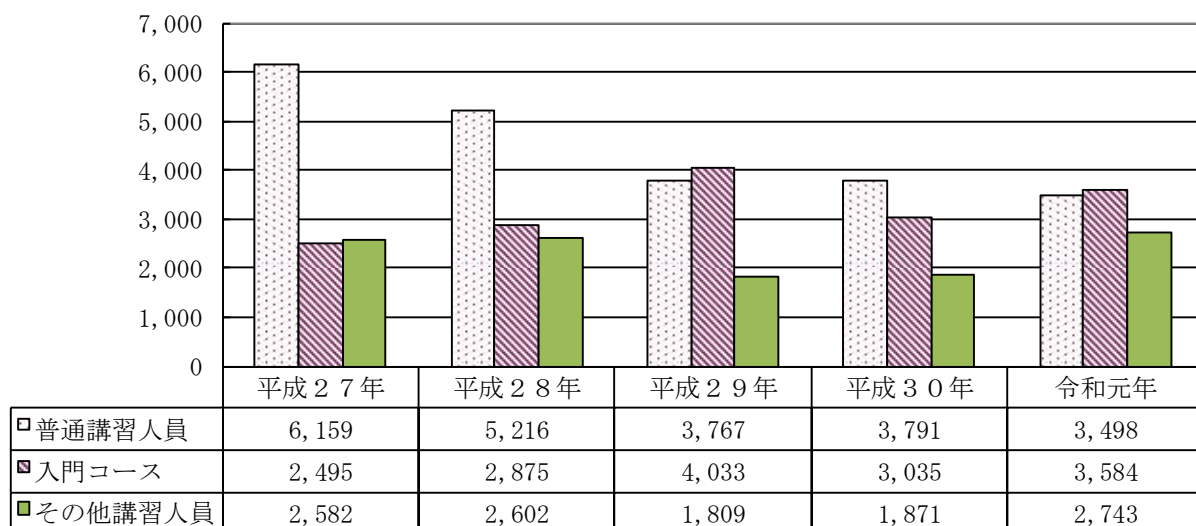
救急講習は毎年500件程度の依頼のうち、圏域住民1万人近くの受講があり、応急手当に対する意識の高さがうかがえます。

(図Ⅱ-14、Ⅱ-15参照)

図Ⅱ-14 過去5年間の救急講習件数推移



図Ⅱ-15 過去5年間の救急講習人員推移



1 1 市町村別救急活動の推移です。過去5年間の救急件数の推移を見取ることができます。
 (表Ⅱ－1参照)

表Ⅱ－1 過去5年間の市町村別救急件数

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
米子市	件数	6,300	6,628	6,713	7,332	7,351
	搬送人員	5,919	6,263	6,277	6,837	6,798
境港市	件数	1,522	1,450	1,501	1,572	1,548
	搬送人員	1,451	1,389	1,428	1,493	1,438
日吉津村	件数	128	145	178	173	165
	搬送人員	126	144	173	165	158
大山町	件数	742	783	842	885	872
	搬送人員	697	746	790	834	812
南部町	件数	388	369	394	446	428
	搬送人員	366	352	379	432	406
伯耆町	件数	518	525	548	504	532
	搬送人員	498	502	520	478	503
日南町	件数	345	327	336	324	321
	搬送人員	323	307	317	309	304
日野町	件数	184	191	192	209	191
	搬送人員	175	184	176	190	180
江府町	件数	197	223	245	238	202
	搬送人員	188	213	234	232	196
圏域外	件数	39	13	12	19	14
	搬送人員	29	9	11	18	11
合計	件数	10,363	10,654	10,961	11,702	11,624
	搬送人員	9,772	10,109	10,305	10,988	10,806